

フィードバックコメント

事業名：子育てサポーター養成事業２０２４

○評価基準（ひなどり）

項目	評価基準
公益性	・ 地域課題への理解 →事業実施を経て地域課題への認識が深まったか
成長性	・ 事業自体の発展 →１年間の実績によって事業がどの程度発展したか ・ 団体の成長 →事業実施を通して団体自身のノウハウなどがどれだけ成長したか
貢献性	・ 地域課題解決の成果 →事業の成果により地域課題がどの程度解決されたか ・ 地域への波及効果 →今後の地域課題解決に結びつくような成果はあったか
実現性	・ 事業の達成度 →当初計画のとおり事業を実施できたか
効率性	・ 事業収支の妥当性 →予算に基づいて資金運用されたか →支出額は事業の成果に見合っているか
その他	・ 上記の項目に含まれない内容や事業全体についてのコメントを記載

※採点基準

- １点…計画通りに実施できなかった、成果が十分ではなかった
- ２点…おおよそ計画どおりに実施できた、十分な成果があった
- ３点…計画通りまたは計画以上に実施できた、とても大きな成果があった

審査結果

項目	各審査委員の採点								平均点
	A	B	C	D	E	F	G	H	
公益性	3	3	3	3	3	3	3		3.00
成長性	2	2	2	2	2	2	3		2.14
貢献性	3	3	3	3	3	3	3		3.00
実現性	2	3	2	1	2	2	3		2.14
効率性	3	3	2	2	3	2	3		2.57

委員A

項目	採点	コメント
公益性	3 / 3	この取り組みで間違いなく地域課題への認識が深まった。
成長性	2 / 3	養成講座によりサポーター5人の増員は大きな成果だが、さらなる高みを期待しています。
貢献性	3 / 3	子育てママの切実な課題解決のための支援活動で、今回その成果は大きい。
実現性	2 / 3	皆さん思いは同じでも、個々の生活環境の違いもあり目標人数達成へのご苦勞をお察しします。
効率性	3 / 3	さらなる向上を期待します。
その他	皆様のご努力に敬意を表します。	

委員B

項目	採点	コメント
公益性	3 / 3	地域活動に参加できない方をサポートする大事な活動だと思う。

成長性	2 / 3	団体自身があと数人は会員になって欲しかったということから2にしたが、5人の会員が増えたことは評価できる。
貢献性	3 / 3	一時保育の要望に応じることができたことは評価できる。
実現性	3 / 3	サポーターの増員ができたことで事業は達成できた。
効率性	3 / 3	ほぼ計画どおり運用できた。
その他	7年度は家庭に出向いての活動を計画しているとのことだが、期待したい。今後は団体の知名度を上げることが課題であると思う。	

委員C

項目	採点	コメント
公益性	3 / 3	
成長性	2 / 3	
貢献性	3 / 3	
実現性	2 / 3	
効率性	2 / 3	
その他	概ね計画通りに進行できており、補助金としての成果はあったと思う。	

委員D

項目	採点	コメント
公益性	3 / 3	子育て支援という地域ニーズに真摯に向き合って事業を行われたと評価しました
成長性	2 / 3	事業の中で課題も見つけられ、次に繋がる活動をされていると評価しました

貢献性	3 / 3	
実現性	1 / 3	保育サポーターの養成が当初の目的に届かなかったことは残念です。励ましの意味を込めて厳し目に評価しました
効率性	2 / 3	
その他	令和7年度にはおおたか補助金にも応募され、次の課題に向き合う姿勢は素晴らしいです。 一段と高い目標にチャレンジされることもあり、保育サポーターの養成を始めとして、なかなか困難なことと思われそうですが、団体の基盤をしっかり踏み固めて頂ければと感じました。	

委員E

項目	採点	コメント
公益性	3 / 3	乳幼児を持つ親が社会活動に参加する上での障壁を取り除くという明確な地域課題に対し、子育てサポーターの養成という形で直接的に貢献しており、公益性は高いと言える。講座内容も受講者のニーズに合致しており、満足度も高かったことから、地域社会に貢献する事業として評価できる。
成長性	2 / 3	1年間の活動を通じて、団体は保育サポーターを18名まで増やすことができ、事業の発展に寄与した点は評価できる。しかし、講座を受講したものの、実際に保育サポーターとして育成できたのは4名にとどまった点は課題といえる。
貢献性	3 / 3	講座を通じて多くの受講者が子育て支援に関する知識を習得したことは、有意義な活動を実施したものと評価できる。また、専門家を講師に迎え行政・民間双方の視点から子育て支援を学ぶ機会を提供したことは、地域の子育て支援の質向上に有意義な取り組みであった。
実現性	2 / 3	事業は計画通りに実施され、予定されていた講座も適切に実施された。参加者の状況としては、全体的には目標数に近い数値を確保できているものの、一部では若干の未達も見られた。
効率性	3 / 3	予算に基づいた資金運用がなされており、報償費や消耗品費などの支出も適切に管理されていることが確認できる。収支内訳においても無駄な支出は見られず、適正に運営さ

		れたと判断できる。
その他	本事業は、地域の子育て支援の担い手育成を目的とし、計画に沿った形で実施された。補助金を活用しながら、市民に信頼される公益事業として一定の成果を上げたことは評価できる。しかし、講座を受講した人数と、実際に保育サポーターとして育成できた人数に乖離がみられた点は、今後の事業発展に向けて課題として残る。	

委員F

項目	採点	コメント
公益性	3 / 3	一時保育預かりが必要な親に対して支援するためのサポーターを広めたことは評価できると思いました。
成長性	2 / 3	
貢献性	3 / 3	サポーターは着実に増えていると感じました。
実現性	2 / 3	
効率性	2 / 3	
その他	サポーターも着実に増えているので今後も継続して増やしていき、さらに、子どもと親の居場所づくりにも繋げていってほしいと思います。	

委員G

項目	採点	コメント
公益性	3 / 3	地域活動に参加することへのサポート養成ができた。
成長性	3 / 3	サポーターの増員に貢献できた。
貢献性	3 / 3	
実現性	3 / 3	2年目の団体であり計画どおり実施できている。

効率性	3 / 3	
その他	子育てサポーター養成事業を実施して、新たにサポーターとして活動していく人材を育成するとの企画でしたので目的は達成され、成果があったと思います。	

委員H

項目	採点	コメント
公益性	/ 3	
成長性	/ 3	
貢献性	/ 3	
実現性	/ 3	
効率性	/ 3	
その他	質問に対しての回答に関して、時代背景的に働いている会員さんが多いのは今後も同じと思われます。7年度はおおたか補助金事業も確定しているので、別に働く人が多いことを踏まえて、養成講座参加者の育成など頑張りたいと思っています。	

※審査を辞退していましたので、評価も辞退いたします。

報告書や事前質問の回答を拝見しての感想のみ、その他に記載します。